

この冬の沖縄地方の平均気温と沖縄周辺海域の海面水温が過去最高

沖縄地方のこの冬（2016 年 12 月～2017 年 2 月）の地域平均気温平年差は +1.2℃となり、統計を開始した 1947 年以来最も高い値を記録しました。沖縄県内では、全 8 地点のうち 4 地点で冬の平均気温の最高記録を更新しました。

また、沖縄周辺海域の 12 月～2 月の海面水温は、平年より高い状態が続き、東シナ海南部では、3 か月間の平均海面水温が解析値の存在する 1983 年以降で、最も高くなりました。

1. 沖縄県での 2017 年冬（2016 年 12 月～2017 年 2 月）の平均気温

- ・沖縄地方の冬の地域平均気温平年差 +1.2℃（第1位タイ）
（これまでの1位は、1998年と2001年の+1.2℃でした。地域平均気温平年差とは、那覇、久米島、宮古島、石垣島、与那国島の5地点の平年差を平均した値です。）

- ・冬の平均気温の最高記録を更新した地点
4地点／全8地点（このうち第1位タイは2地点）

別紙の表1に各地点における冬の平均気温や順位等を、表2に沖縄地方の月別（12月～2月）と冬（12月～2月平均）の平均気温・降水量・日照時間の地域平均平年差（比）を示します。また、参考までに、那覇の2016年3月以降の旬平均気温も図1に示します。

2. 沖縄周辺海域の 2016 年 12 月～2017 年 2 月の平均海面水温

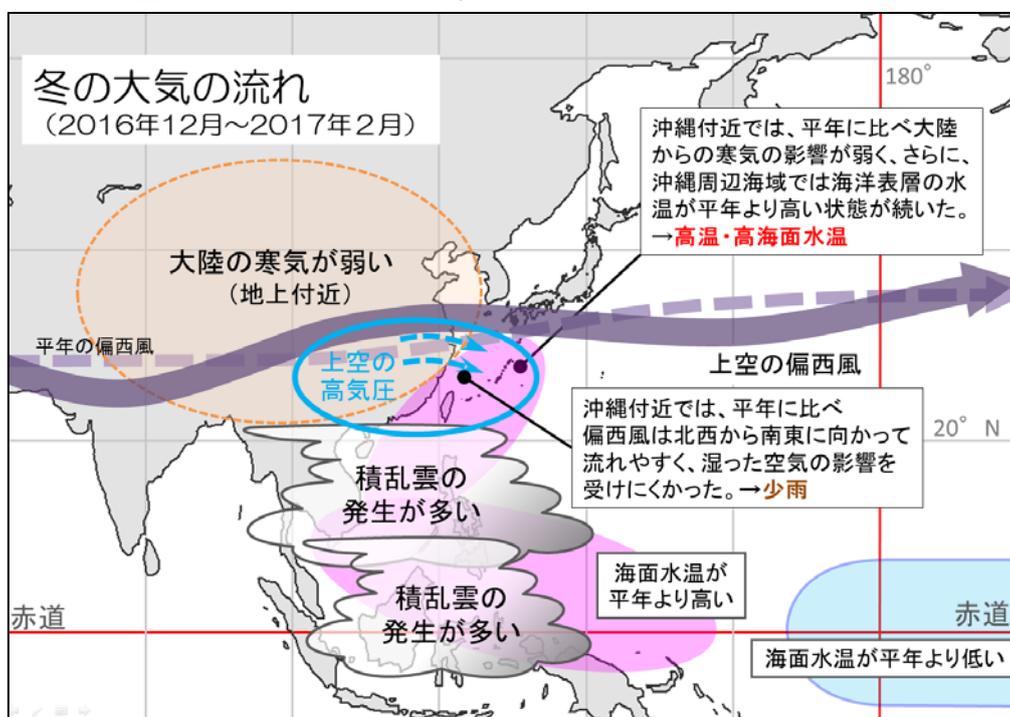
- ・東シナ海南部の 12～2 月の平均海面水温平年差 +1.3℃（第1位）
（これまでの1位は、2001年の+1.1℃でした。平均海面水温平年差とは、別紙の表3で示す「東シナ海南部」海域の平年差を平均した値です。）

別紙の表3に平均する海域の範囲や12～2月の平均海面水温が高かった年を、別紙の図2に各月の平均海面水温・平年差の分布図を示します。

3. 高温となった要因

この冬は、12月から1月頃を中心に、シベリア高気圧の華中・華南付近への張り出しが弱かったため、沖縄地方は平年と比べて大陸からの冷たい季節風の影響を受けにくくなりました。さらに、沖縄周辺海域では海洋表層の水温が平年より高い状態が続いたため、この冬の沖縄地方の平均気温および沖縄周辺の海面水温はともに記録的な高さとなりました。

また、インドシナ半島付近やフィリピン付近で対流活動が活発（積乱雲の発生が多い）となった影響で、大陸（華中付近）では偏西風が北上し、沖縄付近では、平年に比べ上空の偏西風が北西から南東方向へ流れやすい状態となりました。このため、沖縄付近は湿った空気の影響を受けにくくなり、この冬の沖縄地方の降水量は少なくなりました。



この冬の大気の流れ（沖縄付近の天候に関係した主要部分の模式図）

季節別・月別、旬別の沖縄県の天候についての詳細は、「沖縄地方の天候」や「沖縄県農業気象旬報」をご覧ください。

<http://www.jma-net.go.jp/okinawa/menu/syokai/toukei/tenkou.htm>

海面水温の最新の状況と見通しは、「海洋の健康診断表 海面水温・海流（沖縄周辺海域）」をご覧ください。

http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/shindan/f_6/jun_OK/kaikyo_OK.html

本件に関するお問い合わせ先：地球環境・海洋課
電話：098-918-4012

表1. 沖縄県内の各地点における冬(2016年12月～2017年2月)の平均気温

観測地点	冬の平均気温 (°C)	平年値 (°C)	平年差 (°C)	統計開始以来の 順位	冬としてのこれまでの1位		統計開始年 ^注
					平均気温(°C)	年 ^注	
那覇	18.7	17.6	+1.1	第3位	19.0	1998年	1911年
名護	17.9	16.9	+1.0	第3位	18.3	1998年	1967年
久米島	18.8	17.4	+1.4	第1位(タイ)	18.8	1998年	1959年
南大東島	19.1	18.3	+0.8	第7位	19.7	1998年	1943年
宮古島	19.9	18.7	+1.2	第1位	19.8	2001年	1939年
石垣島	20.5	19.2	+1.3	第1位(タイ)	20.5	1998年	1897年
西表島	20.1	18.9	+1.2	第1位	19.9	2007年	1955年
与那国島	20.1	19.0	+1.1	第2位	20.2	2001年	1957年

- ・値は速報値であるため修正される可能性があります。
 - ・平年値の統計期間は1981～2010年です。
 - ・3か月別値の統計は、気象官署及び特別地域気象観測所のみで行っています。
- 注：前年の12月～記載年の2月の間の統計値を示しています。

表2. 沖縄地方の2016年12月～2017年2月の平均気温・降水量・日照時間

沖縄地方	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
12月	+1.9°C (12月の1位タイ)	56% (少ない)	100% (平年並)
1月	+1.6°C (1月の1位タイ)	56% (かなり少ない)	107% (平年並)
2月	0.0°C (平年並)	92% (平年並)	91% (平年並)
冬(12月～2月)	+1.2°C (冬の1位タイ)	68% (少ない)	100% (平年並)

(各月は1946年、冬は1947年の統計開始。)

- ・地域平均平年差(比)を示しています。沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇、久米島、宮古島、石垣島、与那国島の5地点の平年差(比)を平均した値です。

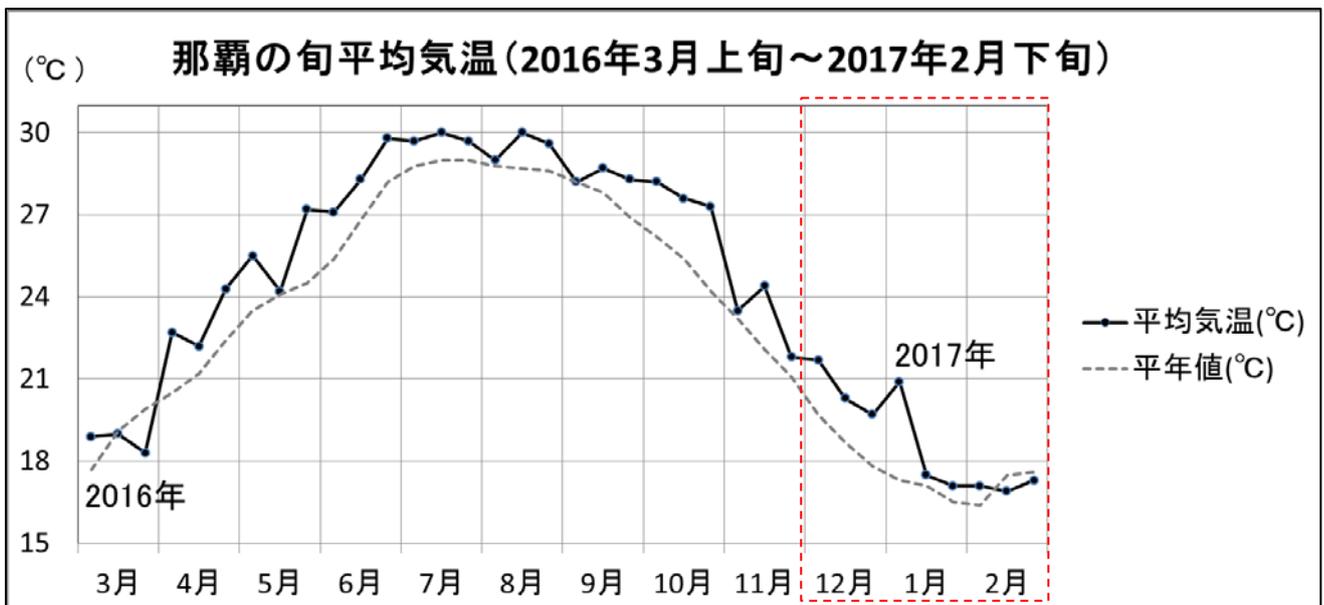
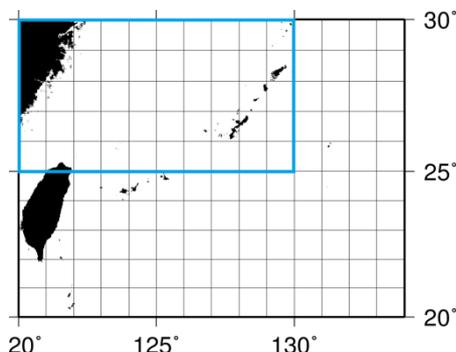


図1. 那覇の旬平均気温(2016年3月上旬～2017年2月下旬)

赤破線枠は冬の期間を示しています。那覇では2016年4月以降、気温が平年を上回る状態が2017年2月上旬までほぼ続き、夏(2016年6月～8月)と秋(2016年9月～11月)は、平均気温の最高記録をそれぞれ更新しました。

表3. 沖縄周辺海域の12月～2月の平均海面水温が高かった年

東シナ海南部		
年	平均海面水温 (°C)	平年差 (°C)
2017	21.5	+ 1.3
2001	21.3	+ 1.1
1999	21.2	+ 1.0



- ・人工衛星とブイ・船舶による観測値から解析された海面水温の「東シナ海南部」の平均海面水温（平年差）を示しています。「東シナ海南部」の範囲は右図青枠。
- ・平年値は1981年から2010年の平均値です。
- ・表の2017年の値は速報値です。値は後から入手した観測値によって更新されることがあります。
- ・前年の12月～当年の2月の平均です。

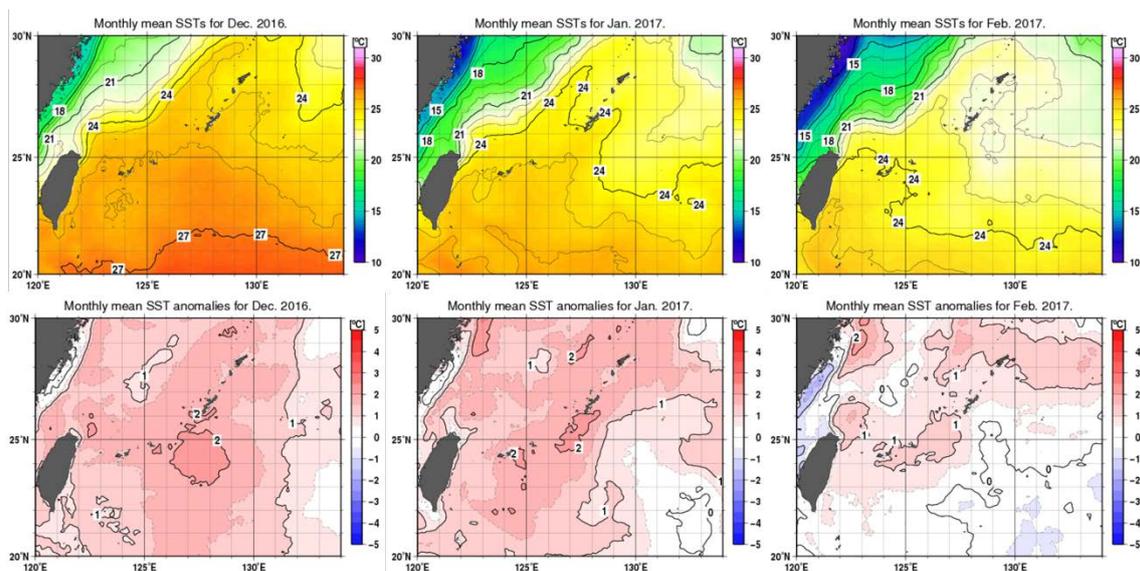


図2. 沖縄周辺海域の月平均海面水温(上)および平年差の分布図(下)

(左から順に2016年12月、2017年1月、2017年2月)

- ・人工衛星とブイ・船舶による観測値から解析された海面水温および平年差を示しています。
- ・平年値は1981年から2010年の平均値です。
- ・図の値は速報値です。